

みさと 福祉だより

第47号

平成26年
10月15日

編集発行

社会福祉法人 美郷町社会福祉協議会
☎0187-85-2294 ☎0187-85-2291
印刷・株式会社アイ・クリエイト



新聞紙で紙食器を作り、非常食を試食。



非常時に必要な持ち物を選び袋へ。
どれかなあ。



AED（自動体外式除細動器）の
体験と身近な物で担架づくり。



『こども防災教室』

～イオンスーパーセンター美郷店で開催～



放水訓練を体験。ビーチボールへ命中!!



震災時の行動や注意点を防災カード
ゲームで学びました。



災害時の感染予防に、キッチンペー
パーでマスクづくり。



新聞紙を使い、スリッパづくり。

8月7日（木）イオンスーパーセンター美郷店にて小学生を対象に防災教室が開催されました。スタンプラリー形式で上記の7つのコーナーを回り終えた児童たちには、修了証書とお土産が手渡されました。

大曲消防署南分署の協力をいただき放水訓練やAED（自動体外式除細動器）体験、秋田大学復興支援団体『AKITAID』による非常持ち出し袋や防災知識についてのゲームを通して、楽しく災害について学び防災意識を高める機会となりました。

※この広報は、赤い羽根共同募金の配分金と社協会費が使われています。

募金の使い道

(目標額 6,866,000円)

【児童・青少年福祉活動】

★学校への福祉教育助成金に… 700,000円

【社会参加・ボランティア活動育成】

★災害ボランティア等事業に… 300,000円

★ボランティアセンター運営に… 320,000円

★傾聴ボランティア育成運営に… 35,000円

★単身老人の日帰り旅行に… 319,000円

★福祉団体の助成に… 410,000円

【生活支援事業】

★寝たきり者の出張理容補助に… 237,000円

★認知症見守りネットワークに… 100,000円

★おたすけマン事業に… 50,000円

★高齢者世帯の防火点検に… 10,000円

★移送サービスに… 69,000円

★介護者交流会に… 126,000円

【総合的な福祉活動】

★まめだ屋活用事業に… 600,000円

★総合相談事業に… 350,000円

★社会福祉大会の開催に… 696,000円

★地域福祉座談会の開催に… 155,000円

★トータルケア推進事業に… 306,000円

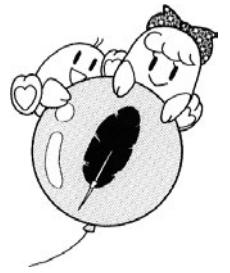
★広報の発行に… 449,000円

★ふれあいサロン経費に… 23,000円

【秋田県共同募金会助成事業】

★秋田県全体の地域福祉を推進するための活動に
…………… 1,611,000円

(災害緊急見舞金・福祉車両整備に係る助成など)



赤い羽根募金運動展開中!

今年も10月1日から共同募金運動がスタートしました。

町民の皆さまからは毎年温かいご支援とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

今年度集まった募金は来年度配分され、左記の事業に活用されます。

目安額は強制的な割当ではありません

毎年皆さまにお願いしている戸別募金では、世帯あたり千円以上という目安額を示していますが、これはあくまでも目標達成のための目安額であって、強制的

な割当ではないことを十分にご理解願います。



赤い羽根共同募金は、自分の町を良くするしくみとして、地域のみんなが幸せに暮らすための活動に役立てられます。

地域で集めた募金は地域で使われます

美郷町で集まった募金の約8割は美郷町で使われます。残りの2割は秋田県内の災害見舞金や県内施設への助成、募金資材や啓発活動などに充てられ、秋田県全体で使われるお金です。赤い羽根募金は「集めた地域で役立てられる」ということが他の募金と大きく異なる点です。

また、募金額の一部は『災害等準備金』として積み立てられ、東日本大震災のような大規模災害が起こった際に災害ボランティア活動支援など、被災地を応援するために使われています。

今年度も一層のご協力を賜りますよう、伏してお願ひ申し上げます。

赤い羽根自動販売機を設置

赤い羽根自動販売機とは？

思い立った時に、気軽に募金できる機会をより多く持っていただくために、飲み物を購入すると、その売上の一部が赤い羽根共同募金に寄付される自動販売機のことです。

「赤い羽根自動販売機」は、飲み物を買う人の喉と心を潤す自販機。みんなの優しい気持ちで自分の町がどんどん良くなっていきます。



10月1日みさと福祉センターに設置していた自動販売機を「赤い羽根自動販売機」に置き換えました。設置場所も、玄関ホールから集会室前に移しましたので、お立ち寄りの際は是非ご利用ください。

赤い羽根自動販売機を設置してみませんか？

美郷町共同募金会では、社会貢献活動の一環としてこの「赤い羽根共同募金」支援自動販売機を設置していただける企業等を募集しております。

※掲載の了解をいただいた法人・企業については、秋田県共同募金会のホームページに紹介されます。

赤い羽根自動販売機概要

- ・新規設置でも、既存自動販売機の置き換えもすべて無料です。
- ・設置される方には、売上の一部が販売手数料として取り扱い業者から支払われます。
- ・商品の販売価格は通常の自動販売機と変わりません。
- ・設置・撤去にかかる費用は無料、設置される方のご負担はスペースの提供と月々の電気代のみです。

※設置先によっては電気工事が必要な場合があります。

- ・商品の補充や空き缶の回収等は取扱業者が行います。
- ・赤い羽根自動販売機を通じてお寄せいただいたご寄付は、自動販売機の設置されている市町村で役立てられます。

赤い羽根自動販売機取扱業者

- ・みちのくコカ・コーラボトリング株式会社
- ・株式会社 伊藤園
- ・認定NPO法人 ハートフル福祉募金
- ・株式会社 秋田ダイドー
- ・サントリービバレッジサービス株式会社
- ・株式会社 ジャパンビバレッジホールディングス
- ・みちのくキャンティーン株式会社

問い合わせ先：美郷町共同募金会 TEL.85-2294

歳末チャリティバザー開催のお知らせと バザー品供出のお願い



今年の歳末チャリティバザーは、11月30日（日）美郷公民館（仙南）で開催する予定です。年々バザーの供出品が少なくなってきたおり、売上金も減少傾向にあります。ご家庭で眠っている品で商品価値のある劣化していないものがありましたら、是非寄贈をお願いします。

これは歳末たすけあい運動の一環として毎年12月に開催しているもので、バザー売上金額は支援を必要としている世帯の方々があたたかい正月を迎えることができるよう義援金として配分されます。

供出品の取りまとめや開催内容等、詳細につきましては後日チラシを通じてお知らせします。



昨年の様子

地域福祉座談会開催のお知らせ



『誰もが安心して暮らせる地域（まち）づくり』をテーマに、社会福祉協議会で実施している事業の他、全国で急増している『認知症』について、その症状や接し方・協力方法等の理解を深めながら、みなさんと地域における支えあい・助けあいづくりの方策を考えていく地域福祉座談会を開催します。

対象地区以外の方も最寄の会館へ参加できますので、お誘い合わせのうえ多数の参加をお待ちしています。

**社協が行っている事業や、地域で抱えている問題について
一緒に話し合ってみませんか？**

◎ **地域福祉座談会日程**（会場の都合により日程が変更となる場合があります）

月 日	曜 日	地 区	対 象 地 区（会館）	
			午 前	午 後
			9：30～11：30	1：30～3：30
11月 4日	火	千 畑	千屋中部会館	千屋南部会館
		六 郷	大島会館	赤城会館
11月 5日	水	仙 南	石町会館	万願寺会館
		六 郷	西琴児童館	下本道会館
11月 6日	木	千 畑	長面会館	厨川会館
		仙 南	下千間谷地会館	谷地川会館
11月 7日	金	仙 南	中島・藤原生活センター	
		六 郷	上鍵田会館	野中生活総合センター
11月11日	火	千 畑	本堂中部会館	荒井会館
		六 郷	関田会館	田の尻児童館
11月12日	水	仙 南	南町会館	米ノ口会館
		六 郷	一ツ屋会館	沢目児童館
11月13日	木	千 畑	善知鳥会館	第二晩会館
		仙 南	野際児童館	籠林会館
11月14日	金	千 畑	湯竹会館	大畑会館
		仙 南	佐野会館	

みさと福祉だよりへ 広告を掲載してみませんか？

発行回数：年6回（偶数月）毎号6,800部

掲載料金：1コマ（50mm×85mm）7,000円

※詳細は美郷町社会福祉協議会 広報担当まで
お問い合わせください。

TEL 0187(85)2294

グループホーム
やすらぎの家

認知症なんでも相談所

介護（認知症等）
にお困りの方、お気軽に
ご連絡ください。

TEL.0187-84-1750

美郷町畑屋字狐塚213-1

若竹 TEL.0187-84-2887

美郷町介護事業所からのお知らせ

美郷町社会福祉協議会では、在宅で生活している高齢者や寝たきり、認知症、障がいを抱えている方々や、お世話をしている介護者・ご家族の悩みや疑問に対して相談やサービスを提供するため、美郷町介護事業所を運営しています。

【居宅介護支援事業】

○ケアマネジャー

(介護支援専門員)が次の業務を行います。

- ・要介護認定申請の代行
- ・ケアプランの作成
- ・介護保険施設の紹介
- ・介護サービス事業者との連絡・調整
- ・その他、介護に関する相談受付



【訪問入浴介護事業】

○寝たきりなどで自宅のお風呂に入ることが困難な方に対し、移動入浴車で看護師・介助員が自宅を訪問し、居室内で入浴介助を行います。

気持ち良いお風呂で心身ともリフレッシュしていただけます。



【訪問介護事業】

○ホームヘルパーが自宅を訪問し、身体介護や生活援助(掃除・洗濯・調理・買い物等)のお手伝いをします。

住み慣れた自宅で安心して生活できるよう適切なサービスを提供します。



【相談支援事業】

○障がい福祉サービスを利用する場合、サービス等利用計画の作成が必要となります。相談支援専門員が本人や家族の意向を聞き取り、自立した社会生活を送ることができるよう、ひとりひとりに応じた計画を作成します。



- ・介護保険制度を利用してサービスを受けたい
- ・障がい福祉サービスを利用したい
- ・介護の仕方が分からない
- ・家族の負担を少なくしたい
- ・介護機器の使い方がわからない・・・等々

※美郷町社会福祉協議会個人情報保護に関する方針に基づき、事業所は個人情報の保護に努めます。

介護のことなら
お気軽にご相談ください！

美郷町介護事業所 (みさと福祉センター内)
TEL 0187 (87) 6128 (代)
FAX 0187 (87) 6680

美郷老連だより 20

会員の減少に思うこと

美郷町老人クラブ連合会

仙南支部長 高橋 泰蔵

老人クラブが発足して五十年が過ぎました。全国的にどのクラブも、会員減少に頭を痛めているようです。高齢になると、会の集まりに出席する事が出来なくなり会員を辞めてしまします。また、亡くなる会員もおります。六十代の若い人達は、老人クラブには早いといつて加入してくれません。

私の単位老人クラブでも二十六年度に入ってから高齢のために辞めた会員二名、亡くなった会員二名と計四名おります。七年前は、六十名位の会員がおりましたが、今は四十名になつてしまいました。若い年代に誘いをしておりますが良い返事をもらえません。会員が少ないとクラブの活動も思うように出来ませんが、皆結束して地域のために頑張っております。一概に老人と言っても老人なりに社会経験、人生経験も長いのですから、生きるための知恵は若い人たちより豊富だと思えます。ですから、六十代の若い人達もクラブに加入し、老人たちと膝を交えて語り合ってみたらどうでしょう。実は、私個人も六十一歳

の時、老人クラブに加入を勧められました。まだ早いと言つて断りましたが、そうこうしているうち、自分より年下の人達が加入し、自分ひとりが置き去りになったようで非常に淋しい思いを経験しました。

老人は人生経験を生かし、若い会員はエネルギーを持つて社会のためにがんばろうではありませんか。そのためには健康でなければなりません。昔は人生五十年という言葉がありました。今は、八十、九十代があたり前の時代です。現在、全国で百歳以上の人が五万八千二十名いるそうです。健康で長生きの源は身体を動かすことだそうです。特に歩くことは健康の第一歩。現代は車社会、どこへ行くにも車です。集落内で用事を足すにも、隣組へ回覧をもつて行くにも車といった時代です。なるべく、車を使わずに歩いて用事を足すように努め健康で長生きをし、そして、少しでも社会に貢献できるように頑張りたいです。

老人クラブの皆様。歩け。歩け。百歳まで。

在宅介護支援センターからの「お知らせ」

テーマ つまづかない、転倒しないために

○なぜ高齢になると転びやすくなるのでしょうか？

- ・転びそうになった時、踏ん張る力が衰えてしまうから。
- ・関節の動きが制限され、柔軟性が低下してしまうから。
- ・前かがみで歩くことが多く、不安定になってしまうから。
- ・体のバランス感覚が衰え、反射神経が鈍くなるから。

○こんな歩き方をしていませんか？

- ・前かがみで背中が曲がっている。
- ・つま先が上がらず、すり足で歩く速度が遅い。
- ・物をまたいだり階段の上り下りが苦手。
- ・歩幅が狭く、まっすぐに直線上を歩くことが苦手。
- ・とっさの時にバランスを取れず、ふらつく。

○体のどの部分が骨折しやすい？

- ・手首、肩、背骨、股関節です。特に股関節は転倒事故によるものが多く、寝たきりになりやすいので注意が必要です。

☆高齢になると誰もが体力がなくなってきます。

自分に合った適度な運動を継続し、バランスの摂れた食事をして体力を維持することが大切です。



○転ばないためには？

- ・居間や寝室は整理整頓し、夜間は暗闇で動かないようにしましょう。
- ・草履やサンダルは要注意です。自分の足に合った歩きやすい靴を選びましょう。

○つまづかない歩き方は？

- ・足を高く上げるよう意識する。
- ・つま先で地面を蹴り、かかとから着地する。
- ・歩幅を少し広くし腕を自然と振る。
- ・進行方向を向き目線は、やや遠くを見る。



六郷高校福祉科通信

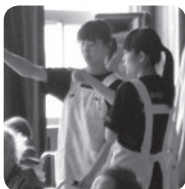
秋晴れが続く、すがすがしい季節となりました。紅葉もまもなくです。

学校は後期の授業が始まりました。十月十一日に行われる学校祭「笹竹祭」の準備に取りかかっており、学校全体が盛り上がりつつあります。二年生は関西方面への修学旅行があります。

この十月は、行事が多く活気に満ちた毎日です。

三年生施設実習終了

二年生夏休みの集中実習から始まった施設実習が、九月十一日(木)で終了しました。施設職員の方々の指導はもちろん、地域の皆さまからたくさんのお話を教えていただきました。今後は介護福祉士国家試験に向けて一生懸命に頑張りたいと思います。ありがとうございました。



最近の学校の様子

八月二十七日(水)美郷町総合防災訓練へ福祉科二年生が参加しました。六郷高校は、避難所開設訓練として、介護支援訓練を担当しました。大曲消防署南分署の指導の下、夏休み前から準備をして練習を重ね、当日の本番に臨みました。

「歩行介助班」「車椅子搬送班」「担架搬送班」に分かれ、住民の方を避難所まで誘導・搬送する活動を行いました。また、避難所では体調確認や水分補給係なども担当しました。

予想以上にたくさんの方の参加者や役場関係者を目の当たりにして緊張しましたが、全員で真剣に取り組みました。誘導係の指示に従いながら無事に終えることができてほっとしました。

十月からは、本格的な施設実習が始まります。この体験をとおして、コミュニケーションの大切さと、災害時には利用者さんを安全に、避難誘導させることの責任を実感しました。



一年生夏休みボランティア活動



全国福祉高等学校長会 東北地区介護技術コンテスト

八月三日(日)福祉科三年の富岡真衣さんと中野未規さんが、宮城県迫桜高校を会場に行われた「介護技術コンテスト東北地区大会」に参加しました。全国産業教育フェアの福祉部門の催しであり、今年度から初めて参加してきました。出場七校中、最後の出場で緊張しましたがこれまで学んできたことを全て出し切ることができました。



結果は見事に「優秀賞」。これは今後の福祉科の後輩につなげることができたと満足しています。

介護実習を終えて

◆施設実習をとおして、一人の利用者さんのためにたくさんの方が関わっていることを知りました。「他職種協働・連携」の言葉の意味や重要さを改めて理解することができました。これまで支えてくれたたくさんの方々への感謝の気持ちを忘れずに国試に向けて頑張りたいと思います。

◆実習が始まった頃は、何もできずに不安で一杯でしたが、実習を重ねる度に少しずつ自信が変わっていきましました。施設職員指導と利用者さんの励ましのおかげだと感謝しています。

◆実習中、介護を上手にできず不安になりましたが、利用者さんの「ありがとう」の言葉に何度も励まされました。介護の基礎を忘れずに自信につなげていきたいと思っています。

◆私はたくさんの方に助けられ、実習を終えることができました。常に利用者さんに寄り添い、声をかけることの大切さを理解しました。介護福祉士として働くにあたって忘れずに活かしていきたいと思っています。

◆声かけの大切さをこの実習で実感することができました。さらに、施設職員も利用者さんも常に笑顔で楽しい雰囲気を感じました。私も優しい気持ちで、常に笑顔で利用者さんと関わっていききたいと思います。

(黒崎まどか)

(戸沢 美穂)

(齊藤紗矢香)

(佐藤 瑠南)

(耕田 友紀)

まめだ屋夏祭り ~大盛況~

8月22日（金）まめだ屋にて毎年恒例の『まめだ屋夏祭り』を開催しました。日中の好天が、夜間には雷雨となってしまいましたが、たくさんの方々が遊びに来てくれました。



（まめだ屋夏祭りには共同募金配分金が使われています。）

図書館ボランティア・紙ひこうき

秋田県社会福祉協議会長表彰（社会福祉奉仕団体功労）

9月4日に大館市民文化会館で秋田県社会福祉大会が開催され、「図書館ボランティア・紙ひこうき」（木村とも子代表）が社会福祉奉仕団体功労表彰を受けました。南ふれあい館等で定期的な読み聞かせの活動を10年にわたって継続するなど、精力的なボランティア活動の功績が認められました。

紙ひこうきは、町内の子どもたちへの絵本の読み聞かせを行うとともに、震災後は宮古市へ出向き、親子対象の読み聞かせを行っています。また、小学校図書館の協力事業として本の補修も行っています。

なお、美郷町社会福祉協議会も地域住民や民生児童委員など多くの方々のご協力により、優良社会福祉協議会として表彰を受けました。



善意

（平成26年8月1日）

9月30日受付分 ※受付順

■物品寄付

後三年 高橋 千枝 様

佐野 キックワ宅配サービス 様
（乳製品・飲料）

第一晩 坂本 吉二 様
（紙オムツ）

西高方町 山本 良子 様
（ビデオテープ）

塚 深澤 欣子 様
（紙オムツ）

明田地 鶴谷 義廣 様
（紙オムツ）

■一般寄付

コスモスの会 様

秋田建築労働組合大仙・美郷支部

支部長 須田 鐵美 様

よねや株式会社 様

■香典返し

古町 青池 陽子 様

下森沢 澁谷 徹 様

本堂中部 戸澤 満 様

善元寺 高橋 敏弘 様

宝門町 塩寺 ヒテ 様

本館 佐藤 紀博 様

大荒田 鈴木 紀和 様

上町 飯村 史郎 様

以上の方々より当協議会に善意の金品をいただきました。ご厚意に對し、心からお礼申し上げます。

お詫びと訂正

みさと福祉だより46号
善意 香典返し欄に誤りがありました。

×誤 香典返し 岩田 貞 様

○正 一般寄付 岩田 貞 様

訂正し深くお詫び申し上げます。

ハガキの作成を 無料で承ります

美郷町社会福祉協議会では、香典返し等のご寄付をいただいた場合、忌明け・快気祝いハガキの作成を無料で行います。

文面や枚数についてご希望に応じますので、必要な方はお申し付けください。

編集後記

最近、大雨による災害被害のテレビや新聞での報道が相次ぎました。



美郷町も8月には大雨にみまわれ、8月10日は台風11号の影響で、みさと福祉センターの中庭の大きな木が倒れてしまいました。倒れた方向が、少しずれていれば、建物側へ倒れていたところでした。日頃からの防災への意識を持つことの大切さ改めて感じました。

Y・T

みさと福祉センター



社会福祉法人

美郷町社会福祉協議会

美郷町介護事業所

〒019-1541

秋田県仙北郡美郷町土崎字上野乙6番地1

TEL0187(85)2294(代) FAX0187(85)2291
misato-fukushi@ceres.ocn.ne.jp

TEL0187(87)6128(代) FAX0187(87)6680
misato-kaigo@ceres.ocn.ne.jp